



甲斐市議会だより

2021.4.25 No.67

# がいぎカート

令和3年4月25日発行★議会活動をわかりやすくお伝えします



## 今月の見どころ

【特集】輝く仲間たち	2ページ
新たに正副議長が決まる	4ページ
市長施政方針	5ページ
当初予算関係	6ページ
こんなことが決まりました	8ページ
ここが聞きたい 一般質問	11ページ



コロナを乗り越える 甲斐市議会

緑と活力あふれる生活快適都市

# 特集 輝く仲間たち (第5回)

毎回、市内でがんばる方々に登場していただきます。  
今回は、「アスとれ総合型クラブ」です。

## 遊びをモノにして、遊びから学ぶ 「目指せ、トップアスリート!!」



代表の花輪和志さん



幼児クラスの活動の様子

### 「アスとれ」とは

アスとれ総合型クラブは「スポーツをツールとし、地域に根差した活動を行う中で、精神力・健全な心・頑張る気持ち・連帯感・いたわり・助け合いを育み、クラブとそのメンバーが地域から必要とされ、応援されるクラブを目指す」ことを理念に活動しています。

名前の由来は「明日(あす)のための、トレーニング」を略したものであり、クラブメンバーの一人一人が目標(明日)に向かって精進していく思いが込められています。

現在は定期クラスをはじめ、様々なイベントを通して、子どもから大人までそれぞれのニーズに合わせた活動を行っております。

### 総合型クラブとは

「総合型地域スポーツクラブ」は「スポーツ基本計画」より、生涯スポーツ社会の実現に向けた新しいタイプのスポーツクラブで、地域におけるスポーツ環境整備のため、「誰でも、いつでも、いつまでも」スポーツができる環境づくりを行い、地域住民により自主的・主体的に運営されるスポーツクラブです。

それぞれの地域において、スポーツの振興やスポーツを通じた地域づくりなどに向けた多様な活動を展開し、地域スポーツの担い手としての役割や地域コミュニティの核、地域課題解決としての役割を果たしています。

### 「アスとれ」のスタートのきっかけ

代表の花輪さんは都内を中心にアスレティックトレーナーとしてスポーツ選手のサポートを行ってきましたが、地元山梨の子ども達をとりまく環境が大きく変化し昔に比べ、外で遊び、元気よく走り回る姿が



幼児クラスの活動の様子

見られなくなっていました。体力低下など身体への変化も大きく、トレーナーとして地元に行けるかを考え、子どもの成長には「自由に遊びまわることが必要だ」と考えました。

子ども達の体力の向上を目的として「子どものからだ運動塾」を2010年よりスタート。その後、地域全体の活性化につながる事業展開の必要性を感じたことから2014年より正式に「総合型地域スポーツクラブ」として設立させました。

自分が子どもの頃経験した地域の遊び場(年齢層様々)をイメージしています。

### 子どもに期待すること

遊びやスポーツを通して学べることは多くあります。体力向上はもちろん、仲間や人間関係、ルールを知ること、創造力、観察力など、いろいろな種目にチャレンジし、身体の動きの経験値を高めていくことで、自分にあった楽しみ方を見つけて、「身体を動かすことの楽しさ」を学んでもらえたらと思います。

### 市への要望

総合型クラブは地域の課題解決を担う役割があり、そのためには行政との連携を密にしていく必要があると考えます。まずは協力できるクラブになっていける力をつけていきます。

地域ごと形が異なるのが総合型クラブです。市には総合型クラブが継続して活動していけるサポートをお願いしたいです。



小学生クラスの活動の様子  
(スポーツ鬼ごっこ)

### 将来の目標・ビジョン

クラブの理念でもある、「クラブとそのメンバーが地域から必要とされ、応援されるクラブ」が目標です。1人でも多くの方が楽しく活動できる場を作っていきたいと思っています。

今後「アスとれ」の活動から育ったメンバーから「トップアスリート」が生まれることを期待しています!

### コーチとして活躍する高校生からひとこと

私は小学2年生の頃から「アスとれ」での活動を続けており、今はプレイヤーだけでなく、コーチとしても活動しています。

様々なスポーツを遊びながら体験する中で、からだを動かすことの楽しさを知ることができます。

私はこれからも、みんなで楽しみながら活動していきたいと思っています!

矢澤晟斗(やざわあきと)さん 15歳 竜北中出身

問い合わせ先 | クラブHP <http://www.astore-at.com/>  
メールアドレス [info@astore-at.com](mailto:info@astore-at.com)

# 令和3年 第1回定例会

## 定例会のあらまし

第1回定例会は、3月2日から23日までの22日間の会期で開かれました。市長からの施政方針、当初予算、補正予算および条例議案などが提出され、審議の結果、全て原案どおり可決され、また、10人の議員が一般質問を行いました。なお、最終日には議長・副議長選挙が行われました。

甲斐市議会だより(かいギカイ)では、主な内容をピックアップしてお知らせします。第1回定例会の詳しい内容は、議会ホームページで録画映像を配信していますので、ぜひご視聴ください。



## 新たに正副議長が決まる

清水正二 議長、金丸幸司 副議長の辞職に伴い選挙が行われ、議長に山本英俊議員、副議長に清水和弘議員が選出されました。



新議長 山本英俊議員



新副議長 清水和弘議員

## 議長・副議長就任あいさつ

市民の皆さまには、平素より市政並びに市議会に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

私たちは、令和3年第1回定例会最終日におきまして、議員各位のご推挙により、正副議長に就任いたしました。誠に光栄であるとともに、職責の重さを痛感し、身の引き締まる思いでございます。

今後も引き続き、二元代表制のもと、行政に対する監視機能をしっかり果たすとともに、開かれた議会運営を推進するため、市民の意見を把握し、真に、市

民の負託にこたえ得る議会を目指し、各段の努力・改革等を行わなければならないと考える次第であります。

結びに、新型コロナウイルス感染症の社会に与える影響は、感染症として戦後最大ともいわれるなか、一日も早く普段の生活に戻れる日が来ることを切に願い、また、市民の皆さま方からの一層のご支援、ご協力を賜りますようお願いするとともに、皆さまの益々のご健勝、ご繁栄をご祈念申し上げ、就任のあいさつとします。

## 委員会構成および一部事務組合議員の変更

山本英俊議長の就任に伴い、常任委員会等の委員と一部事務組合議会の議員に欠員が生じたため、次のとおり、新たに委員等の選任が行われました。

- 厚生環境常任委員会委員、バイオマス産業都市構想特別委員会委員 ・ 清水正二委員
- 峡北広域行政事務組合議会議員 ・ 清水正二議員

## 監査委員の選任

長谷部集委員の監査委員退任に伴い、新たに清水正二委員が選任されました。

# 令和3年度 市長施政方針



令和2年4月から、第2次甲斐市総合計画の後期基本計画に基づいた取り組みがスタートしており、将来像として掲げる「緑と活力あふれる生活快適都市」の実現を目指し、長期的視野に立ち、将来を見据えた中で、市民の皆様が笑顔と元気で暮らせるまちづくりを進めていきます。

私が、4期目の公約として掲げた5本の柱である「コロナに負けない住みやすいまちづくり」、「水害に強

いまちづくり」、「すくすく育つ子育てしやすいまちづくり」、「健やかに高齢者が安心できるまちづくり」、「スマート甲斐市、新しいKAIスタイル、次世代につながるまちづくり」の実現を目指し、予算等に反映したところであり、併せて、令和3年度から部・課の再編を行い、新たな組織・体制のもと、より効率的な行政運営と事務の執行に努め、多様化する行政需要に対応すべく、施策の推進を図って参ります。

## 請願結果

件名	提出者	紹介議員	議決結果
「75歳以上の医療費窓口負担2割化撤回を求める意見書」提出の請願書	山梨県社会保障推進協議会 会長 飯塚 護	松井 豊	不採択

## 教育長の任命

任期満了(令和3年3月31日)に伴い、次の方の再任に同意しました。(※敬称略)

- 宮坂 雄次郎(再任)

## 人権擁護委員候補者の推薦

任期満了(令和3年6月30日)に伴い、次の方々の推薦に対し、同意しました。(※敬称略)

- 羽中田 豊子(新任) ● 齊藤敏文(再任) ● 藤本 さゆり(再任) ● 小宮山 千雪(再任)

## 恩賜県有財産保護財産区管理委員会委員の選任

任期満了(令和3年3月31日)および、前任者の失職に伴い、次の方々の選任に同意しました。(※敬称略)

- 平見城恩賜林保護財産区管理委員会 ・ 窪澤正仁(新任) ● 雨沢山恩賜林保護財産区管理委員会 ・ 保延 譲(新任)

## 恩賜県有財産保護組合議会議員の選挙

任期満了(令和3年3月31日)に伴い、議長の指名選挙により次の方々が当選しました。(※敬称略)

- 大明神山恩賜県有財産保護組合議会  
● 保延武忠 ● 乙黒浄司 ● 田中正司 ● 山口正博 ● 瀧口晴彦 ● 岡田清和 ● 横森照雄 ● 小田切 勝 ● 飯室正信 ● 中込助雄 ● 大久保 重行 ● 長田 昇 ● 花田直人 ● 豊田泰長 ● 小尾辰己 ● 花田茂美
- 大阪外三山恩賜県有財産保護組合議会  
● 長田末男 ● 小林和雄 ● 土肥高夫 ● 松井正己 ● 雨宮和彦 ● 小宮山 賢太郎 ● 三井良広 ● 小林一彦 ● 近藤敬司 ● 吉村公一 ● 赤澤寛吉 ● 長谷部 集 ● 小川孝一 ● 飯室治重 ● 有泉 庸一郎 ● 柳本 胖 ● 高山昭一 ● 内田一良

- 柿坂外四山恩賜県有財産保護組合議会

● 長沼詔三 ● 小田切 和通 ● 高橋文夫 ● 山本善彦

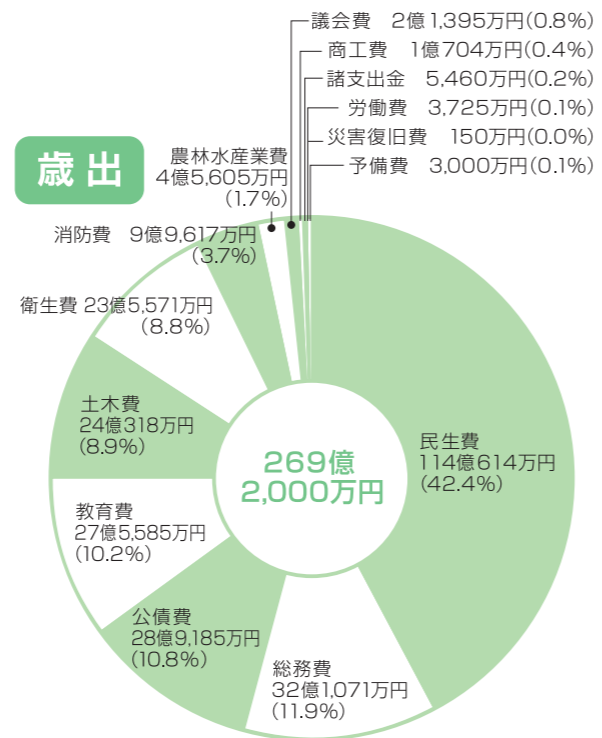
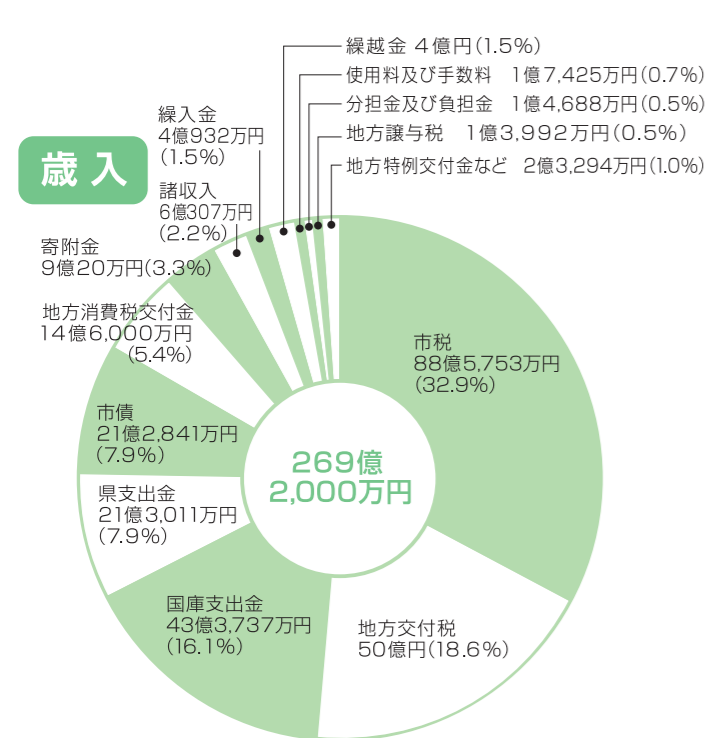
- 奥野山恩賜県有財産保護組合議会

● 保延 壽 ● 保延 健 ● 望月常久 ● 長坂正時 ● 柳本太郎 ● 高柳尚文

# 一般会計当初予算 市制施行以来 最大規模269億2,000万円を可決

令和3年度一般会計当初予算は、委員20人による予算審査特別委員会(委員長 長谷部 集議員、副委員長

滝川美幸議員)を設置し、3月12日から18日までの延べ5日間審査を行い、討論の末、可決となりました。



## 令和3年度 当初予算会計別予算額

会計名	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減率(%)	
一般会計	269億2,000万円	268億8,000万円	4,000万円	0.1	
特別会計	国民健康保険特別会計	67億1,143万円	68億7,201万円	△1億6,058万円	△2.3
	後期高齢者医療特別会計	8億376万円	8億5,396万円	△5,020万円	△5.9
	介護保険特別会計	48億8,277万円	47億5,120万円	1億3,157万円	2.8
	介護サービス特別会計	1,417万円	1,247万円	170万円	13.6
	住宅新築資金等貸付事業特別会計	93万円	93万円	0円	0.0
	地域し尿処理施設特別会計	1,062万円	1,829万円	△767万円	△41.9
	農業集落排水事業特別会計	1,134万円	1,365万円	△231万円	△16.9
合併浄化槽事業特別会計	2,125万円	2,669万円	△544万円	△20.4	
公営企業会計	水道事業会計	14億1,769万円	13億708万円	1億1,061万円	8.5
	簡易水道事業会計	1億7,951万円	1億6,238万円	1,713万円	10.5
	下水道事業会計	31億7,855万円	32億4,772万円	△6,917万円	△2.1
総合計	441億5,202万円	441億4,638万円	564万円	0.0	

## どう使う? 新年度予算 主な内容は次のとおりです。

- 緑化センター跡地活用事業**  
市民の皆さまから寄せられたアイデアを参考に、市内外の交流促進、地域の活性化に資するとともに、多くの皆さまに愛され、利用される公園となるよう整備を進めます。(関連記事、9ページ参照)
- ICT教育推進事業**  
GIGAスクール構想の実現に向け、ICTを活用した学習の充実を図ります。また、市内3校(竜王中、敷南小、双西小)を推進校に指定し、「甲斐市小中学校ICT教育推進委員会」と連携し研究を進めます。
- 母子保健事業**  
不妊治療に係る治療費に加え、新たに県外への通院交通費に係る助成を行うとともに、0~2歳児を対象に育児用品「子育て・かいてきBOX」を支給します。
- 洪水対策計画・防災対策計画推進費**  
国土強靱化地域計画の策定と併せ、洪水ハザードマップの改定、広域避難計画の策定を行います。
- バイオマス産業都市推進事業**  
木質バイオマス発電所の稼働を目指し、発電所用地の造成工事に着手するとともに、発電所の排熱を活用した公共施設等への熱供給事業の調整も図るなど、事業を進めます。(関連記事、9ページ参照)
- 学力向上支援スタッフ**  
新型コロナウイルス感染症対策として、市内小中学校の児童生徒への学習支援(個別指導や全体指導補助など)を目的に配置しているスタッフです。
- 結婚支援事業**  
結婚希望者、新婚世帯を支援するため、「やまなし出会いサポートセンター」への入会登録料の助成や結婚に伴う住宅の賃借・取得費用、引越し費用の補助を新たに開始します。
- 道路維持改良事業・河川維持事業**  
各自治会からの要望(市道・水路小改良・小補修工事等)に迅速に対応します。(議会からの要望により増額)

## 一般会計当初予算について討論がありました。

**賛成討論**  
内藤久歳 議員  
増加する社会保障経費への柔軟な対応や、GIGAスクール構想、緑化センター跡地活用事業、また、甲斐市バイオマス産業都市構想の実現に向けた事業など、将来の市民生活の安定・発展のまちづくりにつながる予算であると高く評価できる。総じて、令和3年度の一般会計当初予算は、政策課題の着実な推進と健全財政の堅持を基本に、「緑と活力あふれる生活快適都市」の実現と「創甲斐教育」の推進に向け、創意工夫のある予算であると判断するとともに、多様化する市民ニーズに応え、より一層、質の高い効果的・効率的な行政サービスの提供に努めるよう期待し、賛成討論とする。

**反対討論**  
松井豊 議員  
普通会計の主要指標は概ね良好である。しかし、歳入では、消費税納税分150億円に対し、交付金が14億6千万円しかなく、また、サテライト双葉の公営賭博売上金の納入は納得できない。歳出では、高校生までの医療費窓口無料化や給食費の無償化を実施すべき。また、コロナ対策においても困窮世帯への対応も不十分である。北杜市では、1万円の商品券を5千円で販売するほか、生活保護、ひとり親世帯などに無料配布をしている。さらに、旧緑化センター跡地活用にかかる用地買収等は、全体計画ができてからでも遅くない。以上のことから、反対討論とする。

※ 討論とは… 表決前に、議員が議題となっている案件に対し、賛成か反対か自己の意見を表明すること。

第1回臨時会(1月13日)および第1回定例会(3月2日~23日)において

# 甲斐市のこんなことが決まりました。

主な内容をピックアップしてお知らせします。

## 新型コロナ甲斐市応援プラン第4弾スタート

議案第37号 令和2年度甲斐市一般会計補正予算(第10号)

「安心甲斐・市民支援事業」第4弾の詳細は次のとおりです。

### 市民のみなさんへ

プレミアム付き商品券の発行 / 5億6,498万円

市内店舗で使用できるプレミアム付き商品券(1万円で購入し、1万3千円使用できる)を販売します。

マイナンバーカード普及促進事業 / 4,851万円

新規取得者に、市が発行するギフトカード等3千円分を支給します。

### 医療機関のみなさんへ

医療・介護従事者等への支援 / 1億1,893万円

感染予防策を行い継続して業務に従事している、医療・介護・障がい福祉施設従事者へクオカード1万円を支給します。

ワクチン接種協力機関への支援 / 2,620万円

ワクチン接種に向け、医療体制整備に協力いただいた医療機関に対し協力金を支給します。

### コロナでも頑張るみなさんへ

公共交通事業者への支援 / 1,060万円

緊急事態宣言の発令に伴い、飲食店等の営業時間短縮要請に関係して利用者が減り、経営に大きな影響を受けた公共交通事業者を支援します。

観光関連事業者等への支援 / 2,073万円

緊急事態宣言の発令に伴い、営業時間短縮要請やGo Toトラベルが一時停止となったことを受け、市の事業継続支援金の支給を受けた観光関連事業者等に対し、事業継続のための追加給付金を支給します。

営業時間短縮要請協力金の給付 / 3,381万円

県の営業時間短縮要請に応じた協力店に対し、事業継続を支援するため、県の協力金に1万円を上乗せし支給します。

### 子どもたちが安心して学べるために

学校施設改修修繕事業 / 1,200万円

3密回避のために換気をする際、環境改善を図るため、網戸を設置します。



### 「安心甲斐・市民支援事業」とは

新型コロナウイルス感染症に立ち向かい頑張っている市民の皆さん、お店や企業、そして医療機関の皆さんを応援するための本市独自の支援策です。

## バイオマス発電所建設用地の購入を決定

議案第14号 不動産購入の件

甲斐市バイオマス産業都市構想に伴い、甲斐市木質バイオマス発電所建設用地として、土地を購入するものです。

また、「グリーン・サーマル株式会社」(東京都)を主体事業者に決定し、令和3年度中に造成工事、その後、発電所の建設に着手し、令和6年2月までに施設稼働を目指します。

●不動産の所在地……甲斐市岩森字西原2642番1ほか25筆

●面積……18,608.00㎡

●購入予定価格……7,253万3,000円



### 土地単価について

不動産鑑定額から、畑の4,000円/㎡を基準とし、道路に面している土地は5%アップの4,200円/㎡、山林は1,800円/㎡としました。



発電所(購入場所:オレンジ部分)と貯木場の位置図(貯木場は発電事業者が、材料をストックするために計画している場所です)

## 県緑化センター跡地の購入を決定

議案第38号 不動産購入の件

県緑化センター跡地活用に伴う、(仮称)篠原地区公園整備事業用地として、山梨県から土地を購入するものです。

また、令和3年度中に整備基本計画、民有地取得等を行い、令和4年度以降に事業を着手します。

●不動産の所在地……甲斐市篠原字八幡前7番1ほか7筆

●面積……21,436.68㎡

●購入予定価格……1億4,609万4,500円



### 土地単価について

不動産鑑定額から、県との交渉により  
①北区画が1万6,600円/㎡  
②中央区画が1万4,600円/㎡  
③南区画が1万7,700円/㎡と提示され、購入用地の総額は、3億4,008万6千円となりました。

この額から、既存の残存物件の撤去費分として4,789万7千円を差引き、土地価格として2億9,218万9千円と算出されました。

さらに、公共利用目的であることから、県の内規に基づき50%の減額となり、1億4,609万4,500円となりました。全体の購入予定価格の単価は、6,800円/㎡(約2万2,400円/坪)となります。



土地購入場所

項目		面積
跡地 緑化 センター	①北区画	7,545.00㎡
	②中央区画	10,014.22㎡
	③南区画	3,877.46㎡
	計(①+②+③)	21,436.68㎡

※④は、令和3年度中に購入予定の民有地

# 介護保険料の引き下げ決定

議案第19号 介護保険条例の一部改正

令和3年度から5年度までの3年間の介護保険料を、現在の年額62,400円(月額5,200円)から月額200円引き下げ、年額60,000円(月額5,000円)に改定します。



## POINT 介護保険料の仕組み

65歳以上の人(第1号被保険者)が支払う介護保険料は、市町村が3年に一度、条例で決めます。介護保険料は、介護サービスの利用分に応じて、保険料が決まります。

個人負担を除く、介護サービス利用料(約9割)の主な財源は、約半分が公費(国・県・市の負担金など)で、残りの約半分は40歳から65歳未満の人(第2号被保険者)が納める介護保険料(医

療保険料に上乗せして納付)と、65歳以上の介護保険料(保険料は所得により11段階に設定された額になります)でまかさないです。

高齢化の進展に伴い、年々保険料が上昇傾向にあります。フレイル(加齢により心身が老い衰えた状態)予防など介護予防に取り組むことにより、介護保険料の上昇を抑えることができます。

# 敷南小の体育館が生まれ変わります

議案第1号 敷島南小学校屋内運動場大規模改修工事(明許)請負契約締結の件

昭和58年に建築後、築38年(令和3年1月現在)が経過しており、老朽化に伴う大規模改修工事を行います。

契約先	渡辺建設興業・中込建設敷島南小学校屋内運動場大規模改修工事(明許)共同企業体
契約金額	3億4,611万5,000円

# 双葉中のトイレや更衣室が使いやすくなります

議案第2号 双葉中学校大規模改修工事(1工区)及びトイレ・更衣室増築工事(明許)請負契約締結の件

昭和51年に建築後、築45年(令和3年1月現在)が経過しており、老朽化に伴う大規模改修工事と、生徒数増加に伴うトイレ・更衣室増築工事を行います。

契約先	甲信建設工業・樋川建築双葉中学校大規模改修工事(1工区)及びトイレ・更衣室増築工事(明許)共同企業体
契約金額	2億3,485万円



敷島南小学校屋内運動場



双葉中学校校舎

# 一般質問



第1回定例会では、10人の議員が一般質問を行い、3日間にわたり活発な議論を展開しました。質問と答弁を要約した内容は、11ページから14ページです。なお、市議会ホームページで、一般質問の録画映像を配信していますのでご覧ください。

録画映像のQRコードはこちら



甲斐市議会 議会中継 検索

一般質問の詳細な内容については各議員のQRコードからご覧いただけます。

一般質問とは、行政全般にわたり、議員個人が執行機関に対し、事務の執行状況や将来に対する方針等について所信を質し、あるいは報告、説明を求め、または、疑問を質すことをいいます。



## 新型コロナウイルス ワクチン接種体制について

Q本市の実施体制の現状は。

A国から確定した情報が示されていないが、4月にワクチンが供給されることを想定し、65歳以上の高齢者を対象とした接種スケジュールを立て、準備している。具体的には、新型コロナウイルス ワクチン接種対策部会を立ち上げ、接種方法の検討、医師会との調整等を行っている。

Q接種に関する相談体制は。

A接種方法や会場等の相談は、健康増進課が窓口になるが、他に県や厚生労働省でも、専門相談ダイヤルやコールセンターを開設し様々な相談に応じる体制が整備されている。

Q健康被害が起きた場合の補償や給付手続は。

Aワクチン接種により健康被害が生じた場合、予防接種法

に基づき、医療費等の給付が受けられる救済制度がある。健康被害が発生した場合、専門家による医学的見地から調査を行い、厚生労働大臣が因果関係を認定したときに、給付を行うことになっている。

Q在宅の寝たきり高齢者や在宅療養者等の接種方法は。

A集団接種会場や医療機関で接種できない人は、かかりつけ医が自宅を訪問し接種を行う体制等を検討している。



ワクチン接種シュミレーション

## その他質問項目

- 無電柱化の推進について
- 歩道橋の現状について



## すいがい(水害)に強いまちづくりのために

Q昨年の富竹新田地内雨水対策調査結果をどのように考えるか。

A大雨時に発生する浸水被害の対策検討に必要な事項について調査を実施し、現況調査、自治会など聴き取りによる浸水被害の実情、過去の降雨記録など資料収集を行い、浸水要因の分析や対策の方向性などを整理しており、浸水対策を検討する上で、有効的な成果が得られたと考える。

Q調査の目的の浸水対策の道筋はどのように考えるか。

A浸水対策として、水路に設置されているマチの調整や堆積土砂等の撤去などの維持管理及び水路断面拡幅改修による対策、雨水貯留施設設置や水門自動制御化などが考えられる。早急な対策として、維持管理や水路改修などによる対策を実施する。

Q高岩頭首工の水門の自動制御化が最も有効であり、優先的に取り組むべきと調査結果が出ている。取り組むことにより、竜王地域全体の改善が見込めるのと考えている。またゲリラ豪雨等に有効な雨水貯留施設などと合わせ、国・県が推奨する国土強靭化事業の対象になるのでは。

A令和3年度より国土強靭化地域計画の策定に着手する予定であり、活用が可能となる補助金等の有無について、調査、研究していく。



高岩頭首工

## その他質問項目

- 子育てしやすいまちづくりのために
- さらなる保育の充実について
- 保育園入所状況について
- 保育士確保の取組について





### 少子化対策と子育て支援について

加藤 敬徳

Q 昨今、パートなど非正規雇用で働く女性が多いと思うが。ある保育園に子どもを預けている方によると、その方の働く職場では育休制度がないため、妊娠すると仕事を辞めなければならないという。働いていないと子どもを保育園には預けられないが、コロナ禍で新たに仕事を探すのが難しく、保育園にも預けることができないとなると、二人目以降の子どもを諦めてしまう人も出てくるのではないかと。これでは少子化がさらに進む要因となってしまうと思うが、甲斐市として、支援策はないか。

A 妊娠して離職した際には、産後8週間まで保育の利用が可能になっている。その後、求職活動を開始する人は、原則3か月まで保育の継続利用ができ、本市においては、引き続き求職活動であれば、さらに3か月延長し、合計6か月まで保育の継続利用を認めるなど、個々の事情に柔軟に対応している。

Q 昨今のコロナ禍で妊娠に関係なく、雇止めなどにより、仕事を失った場合はどうなるのか。

A 求職中の保護者が保育園などに入園を希望する場合は、妊娠に限らず、原則3か月入園ができ、その後も求職活動であれば、さらに3か月延長し継続利用できることになっている。



子育てしやすいまちづくり ※イメージ

#### その他質問項目

- 新型コロナワクチン接種体制について



### 甲斐市木質バイオマス発電事業について

滝川 美幸

Q 我が国として2050年までにカーボンニュートラルを世界に表明した。本市のバイオマス発電事業への取り組みは時代の先端を行く事業だ。実現へのロードマップを広く市民に示し、より深い理解を得る必要があるが。

A 今後、発電事業者との調整によりスケジュールや発電設備等の計画、また排熱活用の詳細等が決まり次第、市のウェブサイトで公表されているバイオマス産業都市構想に関する情報の更新、広報誌において情報発信を行う。

Q 小学校5年生に配布されている「環境副読本」を家庭でも学べるようにする為、インターネットに掲載する事も情報発信のひとつであるがその予定は。

A 小学生の頃から、身近な環境を考える機会づくりとして配布している。バイオマス産業都市構想の啓発活動に努

めてゆく為市のウェブサイトでの情報提供にも努める。  
Q バイオマス熱利用のアイデアや参画事業者を募集し検討に入る段階と考えるが今後の方針は。

A 熱利用については、公共施設熱供給プロジェクト、及び農業振興プロジェクトとして位置付けし調査研究を環境省の補助事業として取り組んでいる。現段階では排熱を利活用した2つのプロジェクトを進めてゆく。



小学5年生に配布の環境副読本

#### その他質問項目

- 緑化センター跡地利用について
- 中部横断自動車道と本市の活性化について



### GIGAスクール構想の実現について

Q 国が目指すGIGAスクール構想の実現に向け、市の考えは。

A ソサイエティ5.0(テクノロジーを活用した社会の構築)の考えに基づき、必要不可欠であると認識しており、この点から、GIGAスクール構想(児童生徒一人1台端末整備)は、多様な個性を持つ児童生徒を公正に個別最適化された学びや創造性を育む学びの実現を推進する重要な施策と考えている。現在、端末の配備等を行っており、今後は、整備されたICT環境を有効活用し、児童生徒の特性にあった学びの実現ができるよう進めていく。

Q 家庭学習でも繋がる通信環境の支援は。

A 感染症や非常災害等による長期休業時に家庭学習が行えるよう、通信環境の無い家庭へ貸与するモバイルルータを購入した。

Q 長期休業時等、学校と児童生徒がやり取りを行うための学校側が使用するカメラなどと通信装置の整備は。

A 一人1台端末は、カメラなどが内蔵されており、ビデオ会議システムを利用し、学校とのやり取りが可能。

Q 学校間の平準化にどう取り組んでいるか。

A 市ICT教育推進会議において、授業実践事例等の資料を作成し、各自のレベルに応じた活用を進め、ICT活用能力の向上を図り、学校間の平準化に努める。



各教室に設置された一人1台PC

#### その他質問項目

- ワクチン接種体制について
- 安心甲斐・市民支援事業の総括等について
- コロナ感染対策の新年度事業について
- コロナ予防接種実施計画策定の取組について



### 危機管理体制について

有泉 庸一郎

Q 「第2次甲斐市総合計画後期基本計画」の考えに基づき、令和3年度に向けての組織機構の見直しがされたが、危機管理体制の整備について伺う。

A 近年、気候変動による集中豪雨等の頻発化、南海トラフ巨大地震の発生等が懸念されることから、危機管理体制の充実を図るため、迅速かつ的確な対応ができる組織の構築が急務であり、令和3年度機構改革において、総務部所管から切り離し独立した組織として「防災危機管理監」を設置し、災害対策の強化を図る。また、(仮称)甲斐市国土強靱化地域計画を策定し、危機管理体制を全庁的に整備することにより安全安心な地域づくりを進める。

Q 甲斐市総合防災訓練について伺う。

A 令和3年度の総合防災訓練は、自治会の見直し要望等により11月7日に実施することとした。令和4年度以降については、各方面の意見を伺いながら、検討決定する。

Q 市民に対する日常の啓蒙活動について伺う。

A これまで、市の広報誌やウェブサイト、総合防災訓練などで防災意識の高揚を図ってきたが、令和3年度改定予定のハザードマップを活用した防災教室の実施、また「共助」のための地域防災リーダーの育成等強化していく。



令和2年度総合防災訓練

#### その他質問項目

- 恩賜県有財産保護組合の成り立ち等について
- 組合議員の選挙方法について
- 保護組合の活動状況について
- 木質バイオマス発電事業との関連について



### 市政4期目に向けての基本姿勢について

金丸 寛

Q 選挙に市の職員の関与の事実はなかったという答弁(12月定例会の代表質問)だったが、間違いはないか伺う。

A 12月定例会において、担当部長から職員の法令違反があったという報告は受けていないとの答弁をさせて頂いており、具体的にどのような内容を指しているか不明であり、職員の関与していた事実はございません。

Q 有力と目された候補者への不出馬の働き掛け(緑化センターの跡地活用の白紙撤回)をした事実、選挙事務所を取り仕切っていた事実はどうなのか伺う。

A 職員に関する情報において、緑化センターの白紙撤回に絡み、候補者への不出馬の働き掛けや、選挙事務所を取り仕切っていたという事実はございません。

Q 職員の法令違反の事実確認は誰が行い誰に報告するのか。  
A 重大な違反行為があれば、警察の捜査対象にもなると思われるが、事実、根拠もない行為に対して事実確認することは不可能であり、報告等もございません。

Q 働き掛け等の行為は職員独自の考えからの行為とは考えにくいですが、この点はどうか。

A 質問の行為の事実関係が不明なので、答弁は差し控える。



活用を待つ緑化センター跡地

#### その他質問項目

- 4期目に成し遂げたい事業について
- 緑化センター跡地活用について
- 入園希望園児の振り分けは順調かについて
- 新年度に新設・廃止される役職等について



### 結婚新生活支援事業について

保坂 芳子

Q 若い世代に甲斐市に移り住んでもらうために、結婚新生活支援事業を導入してはどうか。

A 人口減少対策への寄与と、活力ある地域づくりの推進が図れるよう令和3年度当初予算に結婚新生活支援事業費を計上している。

Q 事業内容の中で、条件の年齢の引き上げや年収など検討が必要ではないか。助成額も倍にしてはどうか。

A 夫婦共に婚姻日の年齢が39歳以下かつ世帯所得400万円未満の新規に婚姻した世帯が対象となる。助成額は30万円まで支給する。

Q 若者の生活を長期的に安定させる対策が必要ではないか。

A 令和3年度には、県が実施しているお見合いシステムの出会いサポートに関する事業への助成にも取り組んで参りたいと考えている。

Q 「どんな雇用形態であっても一定の収入が保証される」「収入が少なくても子供を大学まで行かせられる」この2点が結婚・出産に踏み切れる条件だそうだが、こうした点から市ならではの取り組みをアンケート調査しては。

A 結婚新生活支援事業を利用された世帯を対象に、今後アンケート調査を実施して参りたい。



結婚新生活支援事業のチラシ

#### その他質問項目

- コロナ禍から暮らしを守る支援制度について
- コロナ禍での食糧支援の対象拡大について
- 子宮頸がんワクチン対象者への周知について



## 街づくりと行政機構改革の必要性について

**Q** 今必要なのは、機構改革よりコロナ感染症対策と総合計画の見直し。多忙な時期に引越する必要性について伺う。

**A** 公約である災害に強い子育てしやすい町にするため行う。

**Q** 木質バイオマス発電で、甲斐市の資源利用料は何か。

**A** 利用量目標を年間450tとしている。

**Q** 市の林地開発が進み、林地残材等が増えた場合、優先的に甲斐市の残材を使用する規定などはあるか。

**A** 明記されていないが、今後検討する。

**Q** フラワーパーク&ミュージアムに代わり日本遺産「御嶽古道」を整備しないか。

**A** 新たな観光ルートなど検討している。

**Q** 甲斐市名産「やはたいも」の主産地に公園が建設され、耕作地が14,840㎡減った。甲斐市の農業振興策を伺う。

**A** 学校給食米生産者、「やはたいも」作付け、「大沢」用黄金千貫、などに補助するとともに、新規就農支援をしている。

**Q** 米作・有機農法だと、新規就農支援を出すのは厳しいときいているが、そうなのか。

**A** 米や有機栽培では、収支計画目標達成が難しいと考えられる。



「やはたいも」産地の風景

### その他質問項目

- コロナ対策及び医療体制について
- コロナ地方創生臨時交付金について
- 後期高齢者医療の窓口2割負担について



## 創甲斐教育の充実について

**Q** 県教委は全教員の3割超が月80時間超の時間外労働で、いわゆる「過労死ライン」を超えており、令和4年度末までに、これを0にする数値目標を設定した。本市では該当者は何人か。具体的な取り組みについて伺う。

**A** 令和元年度に月80時間超の教員は144人で、全体の36%となり、内訳は小学校が259人中65人で25%、中学校が138人中79人で57%となり、中学校教員の長時間労働が見られる。

**Q** 教員の時間外労働に対する平均支払時間数は何時間か。

**A** 教員の時間外労働については、「特別措置法」の定めにより、教員一律に給与月額4%に相当する額(金額的には5時間相当)を教職調整額として支給し、時間外勤務や休日勤務手当は支給されていない。

**Q** 学校給食の無償化は富士吉田市、身延町など10市町村が実施、また、4月から甲州市も実施する。貧困層(14%)や低学年からでも検討すべきではないか。

**A** 学校給食は法第11条で設備・運営等に要する経費以外は保護者負担としているが、令和2年4月から給食費の一部を補助している。経済的に困窮している世帯は、生活保護制度の他、就学援助制度により全額補助を実施しており、市の財政負担を考慮すると無償化は考えていない。



コロナ禍における給食の様子

### その他質問項目

- コロナ禍の中で生活弱者の救済について
- 高校3年までの医療費窓口無料化について
- 森林環境税などの活用について
- バイオマス発電と荒廃森林の整備について



# 「議会基本条例制定に向けて」研修を実施

議会改革の最重点目標である「議会基本条例の制定」に向け、自治体議会研究所代表 高沖秀宣氏を講師とした会派合同研修を、令和3年2月9日に開催しました。

研修では、「議会の審議の在り方、委員会の在り方など議会議員の活動の基本を盛り込む」「自治体における議会の役割、議会の位置づけ、果たすべき役割を明確化する」「住民に議会の在り方を知らしめて、住民とともに議会を進めていくような仕組みを明記する」といった、議会基本条例を策定するうえで重要な事項について講義を受けました。

印象深いのは「2040年の人口減少社会に向けた議会の役割として、議会の意思決定に、住民の多様な意見を反映させること、多様な層の住民の参画をより一層促すことが求められる」「新しく任期の始まる議員の方は、議会基本条例を基に議会改革をさらに実践していくことになるので、大いに期

待したい」という講師の言葉でした。

今後は、任期中の条例制定に向け、議会改革特別委員会で更なる検討が進められていくこととなります。



# 「一般質問の基本や公共施設のマネジメントについて」研修を実施

議会事務局長を講師とした議員全体研修会を、令和3年2月17日に開催しました。

研修では、「効果的・実務的な質問の仕方」という題目で、「一般質問は議員の重要な活動の一つであり、効果的なことを実務的にやり、市役所を動かすような質問をすることで、結果的には市民のためになる」という内容で、改めて「一般質問の持つべき意味」を研修しました。

更に、「公共施設のマネジメント」という題目で、コロナ禍での公共施設の在り方について、各施設の稼働率を検証し、「今後の公共施設の在り方はどうあるべきか」という内容で、「ポストコロナ」という将来的な財政面から考えても、十分な検討を重ねていかなければならないということを痛感した研修となりました。





### 今年もヴァンフォーレ甲府を応援します。

甲斐市議会では地元プロサッカーチームのヴァンフォーレ甲府を応援するため、今年も法人会員に入会しました。

### 2021年のホームゲーム スケジュール

第11節 5/ 1(土) 14:00 ツエーゲン金沢	第28節 9/ 4(土)未定 京都サンガF.C.
第13節 5/ 9(日) 14:00 東京ヴェルディ	第30節 9/18(土)未定 大宮アルディージャ
第14節 5/15(土) 14:00 ブラウブリッツ秋田	第32節 10/ 2(土)未定 モンテディオ山形
第17節 6/ 5(土) 14:00 アルビレックス新潟	第33節 10/ 9(土)未定 FC琉球
第19節 6/19(土) 18:00 レノファ山口FC	第35節 10/23(土)未定 V-ファーレン長崎
第20節 6/27(日) 18:00 ザスパクサツ群馬	第37節 11/ 3(水祝)未定 ファジアーノ岡山
第22節 7/11(日) 18:00 愛媛FC	第39節 11/14(日)未定 松本山雅FC
第24節 8/9(月振休) 18:00 ジュビロ磐田	第42節 12/ 5(日)未定 水戸ホーリーホック
第26節 8/21(土) 18:00 ジェフユナイテッド千葉	

## 甲斐市議会だより「かいギカイ」が優秀賞を受賞しました。

令和2年度山梨県広報コンクールにおきまして、甲斐市議会だより「かいギカイ」No.64(令和2年7月25日発行)が優秀賞を受賞しました。

甲斐市議会だよりは、令和2年4月25日発行分から、全16ページのフルカラー構成と大幅リニューアルを行いました。今後も、市民の皆さんに議会情報を丁寧にわかりやすく伝えていけるよう、努力して行きます。



甲斐市議会だよりNo.64

## 特集『輝く仲間たち』への掲載記事募集中

市内で活動している方(団体)であれば、年齢・性別・職種等を問わず、活動内容を掲載することが可能です。詳しくは、市議会ホームページまたは、議会事務局まで問い合わせください。

甲斐市議会事務局 庶務・議事係 TEL055(278)1673

## 議会を傍聴してみませんか!

手続きは簡単です。本会議の当日、傍聴人名簿に氏名・住所・年齢を記入していただくだけです。議会を傍聴することは市政を知る良い機会ですので、ぜひお越しください。

なお、現在は、新型コロナウイルス感染症対策のため、傍聴制限をかけることもありますので、ご確認ください。

### 令和3年 第2回定例会 の日程(予定)

※日程等に変更がある  
場合があります。  
※お気軽にお越しください。

※傍聴に際し、手話通訳  
が必要な方は、福祉課  
へお申込みください。

TEL.055-278-1691  
FAX.055-276-2113  
メール:kai-shuwa@i.softbank.jp

日	月	火	水	木	金	土
6/13	14	15	16	17 本会議(議案上 程・一般質問) 10:00~	18 本会議 (一般質問) 10:00~	19
20	21 本会議 (一般質問) 10:00~	22 厚生環境常任委員会 9:30~ 建設経済常任委員会 13:30~	23 総務教育常任 委員会 9:30~	24 委員会 予備日	25 本会議 (採決) 15:00~	26

### 仕事承り中

仕事のご依頼はお気軽に  
お電話でご相談ください

主な仕事内容

- ◆草取り、草刈り、植木の手入れ
- ◆襖・障子・網戸の張り替え
- ◆家事サービス(洗濯、掃除、食事作り、買い物)

### 会員募集中

健康で働く意欲ある、  
60歳以上の市内在住者

公益社団法人 峡中広域シルバー人材センター  
〒400-0115  
山梨県甲斐市篠原 2644-3 ☎055-279-6626

有料  
広告

\*\*\*引越しのお手伝い致します\*\*\*

## 不用品の買取・回収・販売

★ゴミの片付け・遺品整理も致します。

## リサイクル 登美の坂

甲斐市龍地 88-1 (年中無休)

☎0551-28-6262

出張回収にも伺います! お気軽にお電話ください。

### 議会広報常任委員会

委員長 滝川 美幸	委員 加藤 敬徳
副委員長 谷口 和男	委員 小澤 重則
委員 伊藤 毅	委員 長谷部 集

この有料広告に関する掲載基準や申込書などは、市議会HPに掲載しています。(1枠につき1回2万円)  
HPアドレス <http://www.kai-shigikai.jp/>

